



yamada

## LEDスタンド

ご使用になれる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方や、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。  
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

## 仕様

品名	光源	適合電圧
FD-4157-N	Power LED3.5W×6 + 2.3W×3 (白色)	AC100V(±6%)
FD-4157-L	Power LED3.5W×6 + 2.3W×3 (電球色)	AC100V(±6%)

## この取扱説明書のマークについて

- 警告** 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。  
**注意** 説明書中の「注意」は、物損および障害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は必ず守っていただく事項です。  
 🚫 このマークのついている説明文は行ってはいけない禁止事項です。

## 取り付け・取り扱い上の注意

## 警告

- ❗ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。  
★感電事故や漏電の原因となります。
- ❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。  
★十分にご注意ください。
- 🚫 毛足の長いじゅうたんの上や不安定な物の上には設置しないでください。  
★倒れたり、落ちたりして、火災やけがの原因となります。
- 🚫 ベッドやカーテンなどの燃えやすいものの近くで使用しないでください。  
★火災の原因となる場合があります。
- 🚫 電源コードを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。コードに物を載せたり、コードを踏んだりしないでください。  
★コードが損傷して、感電事故や漏電による火災の原因となります。
- ❗ 傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換をご依頼ください。  
★傷んだまま使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。
- 🚫 ドライバーなど異物を差込まないでください。  
★感電事故の原因となります。
- 🚫 器具を布などで覆わないでください。  
★過熱して、発煙・発火やLED光源寿命低下の原因となります。
- 🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。  
★火災や感電事故の原因となります。
- 🚫 濡れた手で触らないでください。  
★感電の原因となります。

## 注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による) 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。  
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。  
★定格電圧(100V)以外で使用した場合、器具寿命が短くなる事があります。
- 🚫 調光器(ライトコントロール)と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用ください。(次項を参照してください。)  
★不良点灯や調光器、照明器具の故障または火災の原因となります。
- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。  
★過熱して発煙や発火、光源寿命短縮の原因となります。
- 🚫 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。  
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- 🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。  
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❗ 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。  
★コードを無理に引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となります。
- ❗ 外出するときや長期間使用されない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
★火災の原因となります。
- 🚫 コードは余裕をみて使用してください。  
★コードを無理に引っ張るとコードを傷めて、感電事故やショートによる火災の原因となります。
- ※ 同名商品LED光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承ください。
- ※ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
- ※ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予めご了承ください。

## 調光器適合表

調光器（ライトコントロール）と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用ください。  
★不適合な調光器は故障または火災の原因となります。

メーカー名	調光器名所	品番	1回路当たりの接続数	インターフェース※
LUTRON	ホームワークス用マエストロ	HWD-4NE-JA-	1台（調光器1台に対して）	LUT-LBX-JA
			2～11台（調光器1台に対して）	不要
	グラフィックアイ QS グラフィックアイ 3000	QSG-*O-100- GRX-310*-T-JA-	1台（1ゾーンに対して）	LUT-LBX-JA
			2～17台（1ゾーンに対して）	不要
			18～30台（1ゾーンに対して）	NGRX-PB-JA-WH
	調光盤	JDP-**-GP-4	1台（1回路に対して）	LUT-LBX-JA
2～30台（1回路に対して）			不要	

※インターフェースが必要な場合は1回路に1台を必ず接続してください。

LUT-LBX-JA：低負荷容量インターフェース、NGRX-PB-JA-WH：パワーブースター

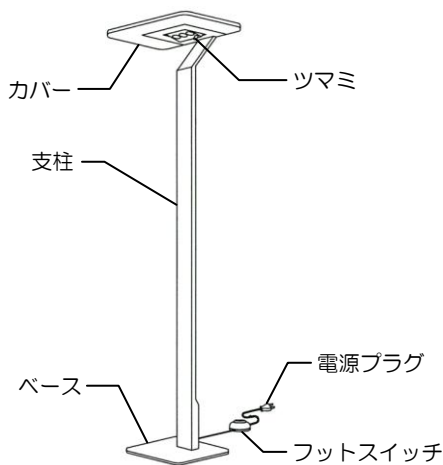
★調光器との接続方法につきましては別途ご相談ください。

★電源を入れても点灯しない様に感じられる場合は、電源投入後、一度調光レベルを上げて動作の確認をしてください。

## 各部の名称

（説明図は一部を省略抽象化した図です。）

（不足している部品などがあった場合には、お買い上げ店または、山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）



【付属品】

取扱説明書（本書）・・・1枚

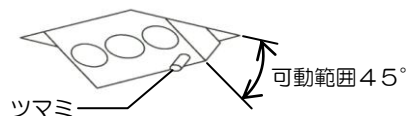
保証とアフターサービスについて（別紙）・・・1枚

## 取り扱い方法

- 設置する場所に移動して、電源プラグをコンセントに差し込みます。（フットスイッチの通電ランプが点灯します。）

## ⚠ 注意

- 移動する際はベースを持って移動してください。  
★器具の変形やけがの原因となる場合があります。
- カバー中央の光源部は、可動する構造になっております。  
つまみをつまんで好みの角度に調整してください。



## スイッチ操作

- フットスイッチを一回押すごとに『ON-OFF』を繰り返します。

## ⚠ 注意

- フットスイッチの上に物を載せたり踏みつけたりしないでください。  
★体重を掛けて踏みつけると破損する恐れがあります。

## お手入れについて

## ⚠ 注意



必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因となります。

- 1年に1回はお手入れを行ない異常がないか点検をしてください。また3年に1回は専門業者・有資格者による点検を依頼してください。  
★点検を行わずに長時間使用し続けると、まれに発煙・発火・感電に至る恐れがあります。
- こまめに清掃を：照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。  
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

## ⚠ 注意



●お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。



★感電事故の原因となります。  
●スイッチを切った直後のカバー周囲は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。



★火傷の原因となります。

●濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。  
●光源部分は乱暴に扱わないでください。★光源部品の故障の原因となります。



●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。  
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

## ◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

## ◆光源部品の交換

## ⚠ 注意



本製品は、構造上お客様にて光源部品を交換する事ができません。  
メンテナンスの際は工事店または別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

## ■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名（器具本体のラベルでご確認ください。）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。